

3類型	観光資源	通巻番号	2-27-006
地域資源名	小野川温泉	認定日	平成27年10月21日
地域	山形県米沢市	所管省庁	経済産業省、国土交通省

事業名：本物の温泉を車いすでも楽しめ、和の文化を体験する宿と 小野川温泉街のブランド化

会社名：有限会社 登府屋旅館
連絡先：TEL：0238-32-2611
FAX：0238-32-2613

所在地：山形県米沢市小野川町2493番地
HP：<http://www.tofuya.jp/>

事業概要(地域産業資源の活用)

地域産業資源「小野川温泉」の特徴である泉質の素晴らしさを活かすため、高頻度の成分分析を行い、新たな価値を探る。さらに、宿として地域としてバリアフリーに関する情報を整備し、より高度なサービスを実施することで、バリアフリーという当館のウリを知らせ、生産性向上や販路開拓に取り組む。

また、滞在中の楽しみとして、落語会を開催し、車いすでもラクラク過ごせて、落語が楽しめる宿というブランド化につなげる。地域産業資源「小野川温泉」の認知度が高まり、地域の他の旅館や商店、生産者への波及効果が期待される。

新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

◆市場性

全国では約1,072千人が車いす利用者(H23年データ)、本県では平成24年度末における身体障害者手帳所有者(約57,800人)のうち、障害区分が「肢体不自由」であるのは、約32,100人。

◆需要の開拓の方針

- ・旅行エージェント、介護施設：車いす対応の施設として施設訪問やDMなどを通して営業活動を行う。
- ・既存客：既存客にはお便りやSNSを活用し、関係性を深めながら再訪につなげていく。

◆商品の特性

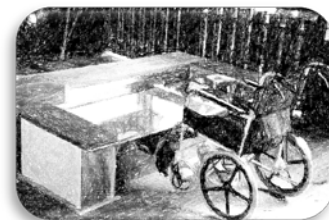
車いす利用者やその家族を販売ターゲットとすることを踏まえ、その需要に応えるよう刻み食などの対応や落語会、貸切風呂の設置など、本事業の製品は、他の競合品、類似品と比べても競争力がある。

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

地域産業資源「小野川温泉」の価値を高めるため成分分析の結果を積極的に開示する。山形県、米沢市及び米沢商工会議所に支援を仰ぐ。加えて、“小野川温泉観光知実行委員会”や“温泉米沢八湯会”と連携しながら地域を挙げて更なる小野川温泉のブランド化に向けて取り組んでいく。



【バリアフリー特別室】



【貸切風呂イメージ】



【落語会イメージ】